

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 術中低血圧と周術期合併症との関連:後ろ向き観察研究
	研究の対象 2018年2月1日から2021年3月31日までに浜松医科大学で非心臓手術を受け、術後ICUに入室した20歳以上の方
	研究の目的 手術のあとに急性腎障害といって腎臓がダメージを受ける場合があります。 腎臓にダメージを受けると死亡する確率が上昇します。このため、腎臓のダメージを予防することは患者様の利益になると考えられます。 腎臓のダメージがどのような方に起こるのかを調べるのが今回の研究の目的です。 我々は手術中の低血圧によって腎臓のダメージを引き起こす確率が上がるのではないかと考えています。 過去のカルテの情報から手術中の低血圧と腎臓のダメージの関連について解析し、手術中の低血圧が、腎臓のダメージの予測因子となるかを明らかにすることが今回の研究の目的となります。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2023年8月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 病歴、血液検査結果、尿検査結果、カルテ番号 等
利用する者	機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲</p>	<p>研究責任者 浜松医科大学 集中治療部 御室総一郎</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 集中治療部 御室総一郎</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。ご連絡は、問い合わせ先に記載のある電話番号までお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 集中治療部 担当者： 桂川 孝行 TEL： 053-435-2738</p>